



# 日乗連ニュース

## ALPA Japan NEWS

www.alpajapan.org

Date 2007. 9. 21

No. 31-11

発行:日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan

幹事会

〒144-0043

東京都大田区羽田5-11-4

フェニックスビル

TEL.03-5705-2770

FAX.03-5705-3274

E-mail:office30@alpajapan.org

# スカイマーク乗員組合

# 日乗連加盟



山崎議長と握手するスカイマーク乗員組合委員長 高木 豊氏 (31 期定時総会にて)

スカイマーク乗員組合は今年4月25日に結成大会を開催しました。その大会にて、同時に日乗連加盟の決議がなされました。日乗連はこれを受けて、9月18日の31期定時総会にて、満場一致でスカイマーク乗員組合の日乗連加盟を決議しました。

### 設立経緯

新規航空会社であるスカイマークでは、今までに例を見ない不当労働行為と社長の一方的な暴挙により、機長昇格訓練や副操縦士昇格訓練の停止に苦悩しております。そのうえ、日本人副操縦士の年収の約2.5倍ものコストがかかる外国人副操縦士を募集するなど、労働組合への攻撃を激化しています。労使間の話し合いはほとんどなされず、百数十人の社員を羽田空港のギャラジホールに集め、スカイマーク乗員組合執行委員を取り囲むなどの方策をして、その行為が団体交渉を行なったという事実を公言しています。経営が一方的に決定した労働条件を押し付けて、何のルールもない中で、その場の対応に終始し、そこに働く乗員たちは将来に不安を抱えたまま、働いています。日乗連では方針に基づき、組織化へ向けた支援を継続的に行い、乗員組合設立に至りました。

### 今後の日乗連としての役割

新規航空会社では、過去に航空労働者が築き上げてきた安全を守るための歴史ある労働条件を認めようとしていません。航空経営として企業の安全責任を全うするためには、過去の歴史を十分に把握し適切に対処するよう求めていくことが重要です。今後、日乗連は、当該乗組と連携のうえ不当労働行為の撲滅と労働環境の整備と安全をスカイマークに求めていきます。

